

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55℃ ～ 85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃ ～ 60℃ (注2)	
	電 圧	AC 300 V	使用湿度範囲	相対湿度85%以下 (但し結露の無いこと)	
	電 流	2 A	保存湿度範囲		
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び 仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。	20 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100Vで測定する。	10 ⁶ MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 1000Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 極数×0.98 N 以下 引抜力 極数×0.147 N 以上	○	—
	繰返し動作	500 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 軸方向各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 10 ⁶ MΩ以上	○	—
	温度サイクル	温度 -65 → 15～ 35→+125→ 15～ 35℃ 時間 30 → MAX5分 → 30→ MAX5分 を 5 サイクル試験する。	③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
△の数		訂正記事	設計	検図	年月日
△0					
備考			承認	YH. YAMADA	20210219
注1. 通電時の温度上昇を含みます。			検 図	HT. YAMAGUCHI	20210219
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。			担 当	MM. ISHII	20210218
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (対応規格 JIS C 5402) を適用している。			製 図	MM. ISHII	20210218
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-395698-00-00	
HRS	製品規格表		製品名	PCN10EA-**S-2. 54DSA (52)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL583	△0 1/1